

令和4年さぬき市議会第4回定例会

請 願 文 書 表

受理 番号	受 理 年月日	件 名	請願者の住所 及び氏名	紹介議員 氏 名	付 託 委員会
第2号	令和4年11月17日	消費税インボイス制度（適格請求書等保存方式）の実施を中止するよう政府に意見書の提出を求めることについて	東かがわ市中山95-5 さぬき東民主商工会 会長 多田等	水谷 剛	総務 常任委員会



令和4年11月17日

さぬき市議会議長
松原 壯典 様

請 願 書

(件名)

消費税インボイス制度(適格請求書等保存方式)の実施を中止するよう
政府に意見書の提出を求めることについて

(趣旨別紙)

請願提出者

住所 香川県東かがわ市中山 95-5

氏名 さぬき東民主商工会 会長 多田 等



TEL 0879-25-1954

紹介議員

水谷 剛 

(別紙)

インボイス制度の実施を中止するよう政府に意見書の提出を求めることについて

(趣旨)

ロシアのウクライナ侵攻で原油相場の高止まりが続いており、為替の円安傾向、国内の物価上昇圧力は、当面和らぎそうになく景気回復が見通せない中で、2023年10月からのインボイス制度（適格請求書等保存方式）実施に向け、2021年10月からインボイス発行事業者の登録申請が始まっています。

免税業者を取引から排除しかねないインボイス制度は、事業者間の取引慣行を壊し、免税点制度を実質的に廃止するものです。仕入れや経費に含まれる消費税を価格や単価に転嫁できなければ、ベンチャーもフリーランスも育ちません。コロナ禍で時短・自粛営業を余儀なくされ、地域経済が疲弊する中で、資源価格の高騰を背景に企業物価が大幅に上昇し、中小企業・自営業者の経営危機が深まっており、インボイス制度に対応できる状況ではありません。

多くの中小企業団体や税理士団体も凍結、延期、見直しを表明し、現状での実施に踏み切ること懸念の声を上げています。物価高騰に対応し新型コロナ危機を克服し、新しく構築すべき経済・社会においても、地域に根差して活動する中小業者の存在が不可欠です。

つきましては、税制で商売を潰すことのないよう、政府に対し長期化するコロナ禍や社会情勢のもと、新たな過重負担を招くインボイス制度の実施は中止するよう意見書の提出を求めます。

【意見書例文】

内閣総理大臣 岸田文雄 殿

「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」

コロナ禍や物価上昇、ウクライナ危機が日本経済に影響を与える中、2023年10月からインボイス制度（適格請求書等保存方式）が実施されようとしています。

インボイス制度が実施されれば、中小事業者やフリーランスの事務や消費税負担の増加につながります。消費税の免税事業者に新たな負担を強いる制度は、コロナ禍から再起を図る事業者の重い足かせとなります。インボイス制度によって、新たに2480億円の消費税収が増えると財務省が試算するように、実施されれば消費者の負担が増えます。

インボイス制度について、業界団体や税理士団体なども「中止」や「凍結」を求めています。

以上、地方自治法第99条の規定にもとづき、意見書を提出します。

令和 年 月 日

議会